

令和 2 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	73
--------	----

担当課	魅力づくり推進課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	山崎 千晴		一次評価者	安部 憲一郎		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	景観形成助成事業					
予算科目	2 款 1 項 15 目					
予算事業名	魅力づくり推進事業費					
総合計画での位置づけ(施策名)	自主的な住民活動への支援／多彩な町民交流の拡大					
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	久山町景観づくり助成金交付要綱					
事業の対象	全住民					
事業の目的	花と緑のあふれる地域の景観を作り、心身ともに安らぎのある地域社会を作る。					
実施期間	開始年度	平成	23	年度から		
	終了年度	令和		年度まで		
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・景観づくり助成事業：町内に草花等を植える景観づくり活動を行う住民等の団体に対し、活動費用の一部を助成する。 ・花植え講習会：活動従事者の技術や知識の向上や活動団体間のネットワークづくり、新規従事者の増加を図るために講習会を実施する。 					
目的達成の指標(成果指標)	景観づくり助成金をうけて、活動に従事される方の人数					
	区分年度	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4年度
	目標	人	200	220	220	220
	実績	人	212	352		
指標設定の考え方	活動団体数が増えていくことによって、組織単位での自主的なまちづくりへの関わりが広がっていくと考えるため。また、活動の広がりが町全体の景観向上につながるため。					
計画時の懸案事項	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が拡大する中、現状の団体の活動をいかに維持・継続させていくか。 ・花植え活動に従事する既存の団体同士のネットワークの希薄さ、新規参入団体の減少。 					
計画時の懸案事項への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の団体の活動の様子をお伺いしながら、相談等に対応する。 ・今後の状況を見ながら、講習会や交流会の実施を検討する必要がある。 					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 123 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	394	382	358	358
事業費	直接事業費	672	754	1,140	1,140
	人件費	394	382	358	358
	合計	1,066	1,136	1,498	1,498
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,066	1,136	1,498	1,498
	合計	1,066	1,136	1,498	1,498

事業費計画

(千円)

区分/年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
目 標	672	754	1,140	1,140	1,140
実 績	672	754			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
助成金交付	団体	16	16	16	16
		13	15		
広報紙での事業紹介	回	1	1	1	1
		1			
花植え講習会の実施	回	1	1	1	1
		0			

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 123 円
 ※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	1 年度決算	2 年度予算	2 年度決算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.05	0.05	0.05	0.05
	② 人件費単価	7,891	7,652	7,652	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	394	382	382	358
事業費	直接事業費	672	754	754	1,140
	人件費	394	382	382	358
	合計	1,066	1,136	1,136	1,498
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,066	1,136	1,136	1,498
	合計	1,066	1,136	1,136	1,498

実施備忘録

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	山崎 千晴
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	3	B
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	3	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	3	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。	3	C
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	3	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	3	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	3	C
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	3	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	3	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	B
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	3	
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	3	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input checked="" type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

景観づくり活動は、老若男女問わず取り組むことができ、町内にお住まいの方やお勤めの方などが、自主的にまちづくりに関わるきっかけとなる取り組みである。また、町全体の景観の向上という点から見てもその必要性、有効性、効率性はあると考える。公平性、透明性という点では、事業について広報紙やホームページを活用し、広報しており、公平性・透明性がある事業と言える。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

申請団体数は、昨年度に比べ1増(活動を再開した団体)であり、引き続き、新規参入団体をいかに募るかが課題である。花植え講習会を実施し、活動従事者の技術や知識の向上や活動団体間のネットワークづくりを図るとともに、花植えに取り組むきっかけづくりを行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施することができなかった。今後の状況を見ながら、団体や活動従事者の増加を図るための取り組みについて再検討していきたい。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

No.4

一次評価	評価者	安部 憲一郎
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

項目	評点	判定
1. そもそも必要な事業か？ <input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。 <input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。 <input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 <input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4 3 3 4	B
2. 町が実施する必要があるか？ <input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。 <input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。 <input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4 4 3	B
3. 実施内容は適切か？		
①有効性 <input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 <input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。 <input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4 4 4	B
②効率性 <input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。 <input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 <input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5 5 4	A
③公平性・透明性 <input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) <input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 <input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4 4 3	B

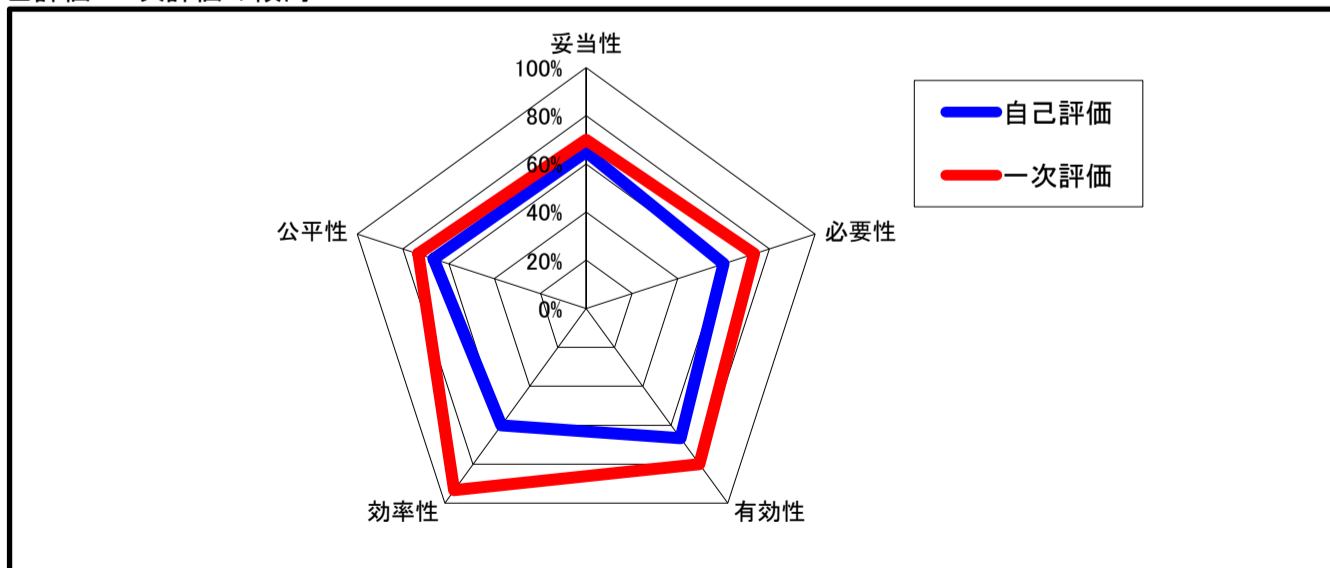
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

自己評価でも記載があるとおり、当活動は老若男女問わず取り組むことが可能であり、屋外で密にならずに活動できる事業であることから、今後のアフター・コロナ、ウィズ・コロナの社会に大変有用な事業と考える。
 当事業の有用性等を広報紙などで住民に周知するなど、引き続き新規参入につながる取り組みが必要と考える。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

住民の自主的活動により良好な景観が増加傾向にあるため、活動が一層拡大するためにも現状を維持するべきと考える。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会
で評価する。

月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

- 評価終了
- 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.6

外部評価

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		外部評価委員の意見

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

<p>今後の方向性</p> <p style="color: red;">A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの</p> <p><input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)</p> <p><input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)</p> <p><input type="checkbox"/> C見直し</p> <p><input type="checkbox"/> D廃止</p> <p><input type="checkbox"/> E完了</p>	<p>C見直しの具体的内容</p> <p><input type="checkbox"/> 実施方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 事業の効率化</p> <p><input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化</p> <p><input type="checkbox"/> 事業縮小</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p>
--	---

評価		経営者会議の結果

令和 4 年度予算要求事項(今後の取り組み)	